

<総計欄> 11月の仕入量は169,106トン前月比+1.2%、前年同月比+4.6%、販売量は159,370トン前月比-3.1%、前年同月比+0.9%。仕入量は、前月比、前年同月比とも増加、販売量は前月比減少、前年同月比微増となりました。在庫量は214,882トン前月比+4.7%、前年同月比+3.0%、在庫量は前月比、前年同月比とも増加。在庫率は134.8ポイントと上昇しました。

秋需が伸び悩んだ需要期となりました。中小建築案件は相変わらず低調。スクラップ価格は弱含んでいます。市況は強含みで推移しています。流通の価格転嫁も道半ばの状況です。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼 5.0%減少、東京 5.7%減少、大阪 5.2%減少、愛知 4.2%増加しました。H形鋼は 2.4%減少、東京 1.8%増加、大阪 1.1%減少、愛知 12.2%著減しています。その他品種では山形鋼 3.1%減少、溝形鋼 3.7%減少、コラム 7.0%増加、C形鋼 2.3%増加しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼 1.6%減少、東京 1.2%減少、大阪 9.7%減少、愛知 3.2%増加しています。H形鋼は 4.3%増加、東京 2.5%増加、大阪±0、愛知 27.2%著増しています。その他品種は山形鋼 3.0%増加、溝形鋼 8.6%増加、コラム 11.7%著増、C形鋼 0.9%微減となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

